

祝 KSC30周年



KSC同窓会 秋の音楽祭

KSC同窓会 <http://kscolumni.yokochou.com/>

日時 令和5年11月5日(日) 13時 受付
場所 神戸市シルバーカレッジ ホール

入場料 無料 (ご家族様、お友達にも是非お誘い願います。)

(参加募集人員200名。)

【第一部】 (13:30~14:30)

*声楽家 山崎小夜子コンサート

【休憩】 (10分)

【第二部】 (14:40~16:00)

*神戸北警察署、三戸森徹洋警部補の交通安全、
防犯講座。(20分)

*兵庫県警察音楽隊の演奏と、カラーガード隊
Hoppsによる演技。(60分)

(演奏曲目)・特殊詐欺被害防止啓発ソング

「サギ犯にワン・ツー・パンチ」~歌ってなくそうサギ被害~。

・矢切の渡し・ジャパニーズグラフィティIV~弾厚作作品集~

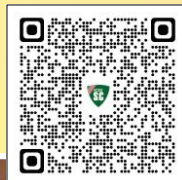
(注釈) 都合により曲目を変更する場合があります。ご了承ください。



【参加の申し込み】

*右のQRコードからか、同窓会のホームページから申し込んで下さい。

<連絡先:担当> 木村俊子 090-3710-1680



こうへいくん



第29回 定期演奏会 (2023年1月)



まもりちゃん

気持ちよく歌い「声筋」鍛えよう

音楽療法に取り組む歌手の山崎小夜子さん(48)＝西宮市＝が、歌唱力を磨いて老化を防ぐ教室「ピンピンコロリ声筋を鍛えよう!」を10月5日から、兵庫津ミュージアム(神戸市兵庫区)で開講する。好きな歌謡曲、童謡などを思い切り歌うことで喉、足腰の筋肉をトレーニングし誤嚥や転倒を防ぐ効果を狙う。自身も両親の介護で音楽療法を試みた経験があり、音楽の魅力をも幅広く伝える。(津谷治英)

音楽療法に取り組む 西宮の歌手 山崎小夜子さん



ピアノ教室を開いていた母親の影響で5歳から音楽を始めた。相愛大音楽学部で声楽を専攻し、卒業後は神戸の高校でミュージカル指導や、西宮で歌教室の講師を務める。約20年前、当時50歳だった父親が脳梗塞で半身不随になった。めながら、各地の公演で舞台に立つ。

兵庫津ミュージアムで来月から講座

喉、足腰に効果、誤嚥や転倒予防

に。車いす生活に加え高次脳機能障害が残った。言葉をつまなく発することができなくなったためコミュニケーションがとれず、表情の変化も失った。入院中、山崎さんは父と他の患者に「赤とんぼ」を一緒に歌いましょうと誘った。すると2人に笑顔が戻った。やがて父は食欲も回復し、日常会話も交わせるようになった。

4年前には看病疲れから母親も倒れたが、かつて自在に奏でていたピアノを弾くことを勧め、母親でのコンサートを実現。連弾をしたり、一緒に歌ったりしながら元気を取り戻した。

山崎さんは「両親の介護で、音楽に脳の能力回復の力があることを知った」と振り返る。音楽療法の知識を深め、今は高齢者ティサ

「気持ちよく歌い、声を出すことは全身運動になり、健康維持にいい」と効果を話す山崎小夜子さん＝神戸市中央区

毎月第1、3木曜日に開講、午前に10時半～11時半。受講料は毎月4千円。山崎さん ☎0800・6125・2782